

# ようこそ 印象派の宴へ

2024年、印象派はその誕生から  
150周年を祝います。  
ノルマンディーとイル・ド・フランスの  
両地方で、画家にインスピレーションを  
与えた“幸せなひととき”を、  
あなたも体験してみませんか。

150  
周年

印象派を巡る旅  
幸せなひとときを探しに

1874  
2024

# 150 周年

1874  
2024

2024年、この地方は、画家たちの足跡をたどる約200の特別展、特別なイベント、思い出に残る体験を通じてこの記念すべき年を祝います。これらのスポットを見学する絶好の機会です。

パリ・オルセー美術館で歴史的な展示会：

「パリ1874年、印象派の創造 (Paris 1874. Inventer l'impressionnisme)」では、150年ぶりに第1回印象派展の作品が一堂に会します。

並行開催される「印象派の画家と過ごす一夜、パリ、1874年 (Un soir avec les impressionnistes, Paris 1874)」では、当時の第1回印象派展のオープニングに立ち会うことができる没入型バーチャル・リアリティ体験に浸れます。

ノルマンディー印象派フェスティバルは、第1回印象派展150周年を記念してノルマンディー全域で150のイベントを開催します。

さらに、印象派と深い関わりのあるすべての地域でこの芸術運動を讃える催しが行われる予定です。バルビゾン、イエール、オヴェール・シュル・オワーズ、シャトゥ、ジヴェルニー、ルーアン、ル・アーヴル、ディエップ、オンフルールなど、画家たちが絵を描いた場所で、展覧会、コンサート、ライブショー、講演会、祝祭イベントが催されます。



150  
周年  
1874  
2024

印象派を巡る旅

幸せなひとときを探しに

印象派の誕生から150周年を迎える2024年。  
パリ、イル・ド・フランス、ノルマンディーの画家たちにインスピレーションを与えた幸福の時間をご体験ください！

1874年4月15日にひとつの芸術革命が起こりました。印象派の誕生です。

パリでは、クロード・モネ、ピエール＝オーギュスト・ルノワール、ベルト・モリゾ、エドガー・ドガ、カミーユ・ピサロ、アルフレッド・シスレー、ポール・セザンヌが初めてのグループ展を開催し、期せずして美術史の流れを変えることになりました。

実際、印象派は1874年以降世界中の人々を魅了してきました。150年経った今も、最もよく知られ、最も高く評価されている芸術運動です。

この運動は、その発祥の地と密接に結びついています。パリ、イル・ド・フランス、ノルマンディー。印象派の画家たちは、セーヌ河岸、パリの中心部、ノルマンディーの海岸など、屋外で画架を構えました。

現在、パリ、イル・ド・フランス、ノルマンディーは、以下のような印象派にゆかりのある100近い観光スポットやアクティビティを擁する、印象派を探る最適なスポットとなっています。

- 世界最大の印象派コレクションを所蔵する有名美術館
- 印象派の画家たちが暮らし、活動した家、庭、アトリエ
- 徒歩、自転車、船で、画家たちの足跡をたどるユニークな体験
- 自然や都市の風景、壮大な、あるいは牧歌的な風景は、画家たちによって不朽のものとなり、そのほとんどは今もそのまま残されています。

一流の美術館に集められた画家たちの傑作に思いを馳せ、画家たちにインスピレーションを与えた幸福の時間を体験することができます。

2024年、パリ、イル・ド・フランス、ノルマンディーは、これまで以上に、印象派の画家たちにインスピレーションを与えた幸福の時間を思い起こさせる「場所」となるでしょう。

ここでご紹介するツアーは、その一例です。





英仏海峡

シェルブール・アン・コタンタン

コート・ダルバトル

ディエップ

エトルタ

ルーアン  
ブークル・ド・ラ・セーヌ

ル・アーヴル

セーヌ河口

ルーアン

オンフルール

セーヌ

ドーヴィル

カーンからコタンタンまで

カーン

ジヴェルニーとその周辺

ジヴェルニー

ノルマンディー、ジヴェルニーからル・  
アーヴルへ

# パリ＝イル・ド・フランス、 イエールからオーヴェル＝シュル＝オワーズへ





# パリ＝イル・ド・フランス、 イエールからオーヴェル＝シュル＝オワーズへ



## 1日目

イエール、モレ・シュル・ロワン、バルビゾン：  
パリ南の印象派とその先駆者たち

## 2日目

パリとモンマルトル：  
印象派の傑作を鑑賞し、当時の活気に思いを馳せる

## 3日目

オーヴェル＝シュル＝オワーズ：  
フィンセント・ファン・ゴッホの足跡を訪ねて

## 4日目

パリからシャトゥとその周辺へ：  
パリの玄関口でセーヌ河岸を満喫

## イエール、モレ・シュル・ロワン、バルビゾン： パリ南の印象派とその先駆者たち

パリからほど近い、イエールとバルビゾンの中に、画家の家、美術館、ギャラリーなど、印象派とそれ以前の画家たちの足跡をとどめるさまざまな場所があります。偉大な画家たちの跡をたどり、森や美しい村、河川を発見してください。

### 1日目

午前

パリからカイユボット邸へ移動。所要時間（距離）：40分（24 km）。

- 1 **カイユボット邸とその壮大な庭園を見学。**  
画家が住んでいた当時そのままに修復・改装された邸宅。彼はここで90点近い作品を生み出しました。  
見学時間：3時間（菜園、貯氷庫を含む）。ボートのレンタル可。団体見学（30人）。

カフェ・ギュスターヴでランチ。

- オプション：庭園でピクニック。

.....

Tイエールからモレ・シュル・ロワンへ移動。所要時間（距離）：50分（54 km）。

- 2 **シスレーの絵画の複製を通してその足跡をたどりながら中世の町を巡ります。**  
見学時間：1時間30分。
  - オプション：大麦糖博物館見学。町の特産品である大麦糖の製造工程を見学。試食。
  - オプション：ロワン川をカヌーで川下り。

モレ・シュル・ロワンからバルビゾンへ移動。所要時間（距離）：20分（20 km）。

- 3 **フォンテーヌブローの森のはずれ、バルビゾンに到着。「バルビゾン派」の風景画家（ミレーヤルソー）の足跡をたどります。**  
バルビゾンで夕食、パリ泊。

備考

2024年はカイユボット没後130周年



午後

# パリ＝イル・ド・フランス イエールからパリまで



## パリとモンマルトル： 印象派の傑作を鑑賞し、当時の活気に思いを馳せる

パリは旅で見逃すことのできない滞在地です。1859年、クロード・モネは、カフェ・コンサート、舞踏会、サーカス、オペラで賑わう首都に到着し、「魅惑的なパリ」と呼びました。この街とその賑やかな暮らしは、モネ、ドガ、ルノワール、ピサロ、カイコボットらを夢中にさせました。

### 2日目

午前

パリでは、印象派の傑作や象徴的な場所を巡ることができます。

#### ① オルセー美術館見学：世界有数の印象派コレクション収蔵。

- オプション：レオポルド・セダール・センゴール歩道橋を渡ってオレンジュリー美術館を訪ね、クロード・モネの睡蓮を鑑賞。チュイルリー公園を散策し、その後オペラ座へ。大通りを散策。
- オプション：オペラ・ガルニエ（ドガの踊り子）鑑賞。

写真家ナダールの旧アトリエに近いカフェ「カプシーヌ」でランチ。  
1874年、写真家ナダールのスタジオだった場所で、第1回印象派展が開催されました。

.....

ラ・ビュット・モンマルトルの散策がお勧めです。歴史ある広場、カフェ、ナイトライフは、今でも印象派の時代の生きる喜びと活気に満ちています。

#### ② モンマルトル美術館とブドウ畑見学。

見学時間：1時間30分。

- オプション：美術館の庭園にあるカフェ・ルノワールでパリの屋根を眺めながらお食事。
- オプション：ノルマンディー・メロディー（旅行社）が企画する画家たちの足跡をたどるモンマルトルガイドつきツアー。

印象派の画家たちが好んで訪れ、ゴッホがモンマルトルのカフェテラスに描いたラ・ボンヌ・フランケットで楽しい夕べ。

- オプション：ムーラン・ド・ラ・ギャレットでディナー。

パリ泊

午後

### オルセー美術館展覧会

パリ1874年、印象派の創造（Paris 1874. Inventer l'impressionnisme）」  
ハイライトは、1874年に展示された印象派の絵画を集めた特別展です。  
2024年3月26日～7月14日

「印象派の画家と過ごす一夜、パリ、1874年  
（Un soir avec les impressionnistes, Paris 1874）」  
2024年3月26日～8月11日

150  
周年  
1874  
2024

オーヴェール=シュル=オワーズ：  
フィンセント・ファン・ゴッホの足跡を訪ねて

1890年春、ゴッホはオーヴェール・シュル・オワーズに移り住み、「オーヴェールは本当に美しい」と兄のテオに手紙を書きました。ゴッホは最期の70日間をそこで過ごし、有名な教会を含む80点以上の作品を描きました。オーヴェール=シュル=オワーズは、印象派の先駆けとなった風景画家、シャルル・フランソワ・ドービニーとコロー、そして印象派のピサロとセザンヌとゆかりの深い地でもあります。

3日目

午前

パリからオーヴェール・シュル・オワーズへ移動。所要時間（距離）：40分（32 km）。

- 1 ヴァン・ゴッホの足跡を巡るガイドつきツアー：  
古い通り（画家の道）、ゴッホ兄弟の墓、教会、麦畑。  
見学時間：1時間30分～2時間。

ゴッホの家として知られるラヴァー旅館でランチ。

.....

- 2 ゴッホの寝室を見学。  
見学時間：45分。

アブサン博物館の見学とアブサンの試飲。  
見学時間：1時間 30 分。

- オプション：特別展ゴッホ、最後の旅、オーヴェール・シュル・オワーズ城。  
見学時間：1時間～1時間30分。
- オプション：ドービニーのアトリエ。見学時間：1時間30分。
- オプション：画家ドービニーのアトリエ船に乗ってオワーズ川を遊覧。  
所要時間：2時間。

- 3 パリへ移動。

パリでディナー、宿泊。

午後



備考

2024年、  
フィンセント・ファン・ゴッホ生誕170年

オーヴェール城にて特別展

ゴッホ、最後の旅  
ゴッホの最後の4年間に捧げられたデジタル・  
エキシビション。原画を多数展示。  
2023年10月7日～2024年9月29日

3

# パリ=イル・ド・フランス オーヴェール=シュル=オー ズからシャトゥヘ



1



2

## パリからシャトゥとその周辺へ：パリの玄関口でセーヌ河岸を満喫

セーヌ河畔のシャトゥやブーヅヴァルを訪れ、印象派の画家たちが描いた生きる喜びをご体験ください。モネの「ラ・グルヌイエール」や、ルノワールの「舟遊びをする人々の昼食」は、当時の雰囲気を見事に捉えています。ギャングット、舞踏会、カヌーの下の昼寝、舟遊び、草上の昼食など

### 4日目

午前

1 マルモッタン・モネ美術館見学・世界有数のクロード・モネとベルト・モリゾの作品コレクション。

見学時間：1時間30分。

パリからシャトゥへ移動・所要時間（距離）：20分（13km）。

2 ルノワールが舟遊びをする人々の昼食で描いたレストラン、フルネーズでランチ。

.....

フルネーズの集落と博物館を訪問：

ルノワールをホログラム映像にしたショー。見学時間：2時間。

セクアナ協会のボートのコレクションの見学と、セーヌ河畔の散策。

見学時間：1時間

- オプション：ブーヅヴァルに向かい、ベルト・モリゾの家を見学。  
見学時間：1時間
- オプション：アルジャントゥイユに向かい、モネが暮らした印象派の家を見学。  
見学時間：1時間30分。

シャトゥからロルボワーズへ移動。所要時間（距離）：45分（50km）。

ドメーヌ・ドゥ・ラ・コルニッシュでディナー、宿泊。

午後

プログラム終了  
パリおよびイル・ド・フランス地域圏

## 2024年 新着情報

ブーヅヴァルのベルト・モリゾ邸

ベルト・モリゾが暮らし、絵を描いた家の中にある展示室には「庭のウジェーヌ・マネと娘」、「ブーヅヴァルの庭」などの作品が展示されています。





英仏海峡

コート・ダルバトル

ディエップ

シェルブール・アン・コタンタン

エトルタ

ルーアン  
ブークル・ド・ラ・セーヌ

ル・アーヴル

セーヌ河口

ルーアン

オンフルール

セーヌ

ドーヴィル

カーンからコタンタンまで

カーン

ジヴェルニーとその周辺

ジヴェルニー

**1日目**

ル・アーヴル、オンフルール：  
印象派の夜明け

**2日目**

エトルタからディエップへ、  
コート・ダルバトルの雄大な断崖絶壁

**3日目**

ルーアンとセーヌ河畔：  
野外ワークショップ

**4日目**

ジヴェルニー：  
クロード・モネの世界に浸る

ノルマンディー、ジヴェルニーからル・  
アーヴルへ

## ル・アーヴル、オンフルール：印象派の夜明け

ル・アーヴルからオンフルールまで、クロード・モネが初期に着想を得た場所を巡り、印象派運動の黎明期を迫体験します。ル・アーヴルでは「印象・日の出」の発祥の地を、オンフルールでは、ウジェーヌ・ブーダン、クロード・モネ、ヨハン・バルトルド・ヨンキンドなど、多くの画家が着想を得たサン・シメオン農場をご覧ください。

### 1日目

午前

ドメーヌ・ドゥ・ラ・コルニッシュからル・アーヴルへ移動。所要時間（距離）：2時間（140 km）。

① ル・アーヴル港の散策 – モネが印象・日の出を描いたサザンプトン埠頭を散策。散策の所要時間：30分。（各自、自由に散策）

② フランス屈指の印象派コレクションを誇るアンドレ・マルロー近代美術館（MuMa）を見学。見学時間：1時間～1時間30分。

- オプション：19世紀に賑わった海辺のリゾート、サント・アドレスの海沿いをサイクリング。
- オプション：ル・アーヴル沖で変わりゆくノルマンディーの光を眺めながら、海的美しさを堪能。

ル・アーヴルからオンフルールへ移動。所要時間（距離）：35分（25 km）。

サン・シメオン農場のレストラン「ブカンヌ」でランチ。

.....

ル・アーヴルからオンフルールへ移動。所要時間（距離）：35分（25 km）。

サン・シメオン農場で印象派の足跡をたどりながら野外でスケッチ体験ワークショップの時間：2時間。

- オプション：画家たちのオンフルール、ガイドつきツアー。所要時間1時間15分～1時間45分。
- オプション：シーフードの盛り合わせを頂いた後、ウジェーヌ・ブーダンの足跡をたどりトゥルーヴィルの海辺の散策、その後フランシスケーヌ見学。散策の所要時間：3時間。

オンフルールからル・アーヴルへ移動。所要時間（距離）：35分から40分（25 km）。

ル・アーヴルで夕食・宿泊

午後



## ノルマンディー印象派フェスティバルの一環としての展覧会

ノルマンディーで写真撮影  
1840～1890年  
アンドレマルロー美術館（MuMa）  
2024年5月25日～9月1日

ウジェーヌ・ブーダン生誕200周年  
ウジェーヌ・ブーダン美術館  
2024年5月25日～9月1日

「浮遊する世界、  
ジャポニズムから現代美術まで」  
フランシスケーヌ、  
2024年6月22日～9月22日

150  
周年  
1874  
2024

3

## ノルマンディー、 ル・アーヴルからディエップへ



### エトルタからディエップへ、コート・ダルバトルの雄大な断崖絶壁

コート・ダルバトルの雄大な断崖、小石のビーチ、ブーダン、ルノワールやモネが描いた漁港などをお楽しみください。エトルタからディエップへと散策すれば、光の戯れの魅力とモネの驚きが蘇るはずです。

### 2日目

午前

ル・アーヴルからエトルタへ移動。バスでの移動時間（距離）：40分（28 km）。

**1** エトルタの断崖のガイドつき散策、またはエトルタ庭園見学。  
所要時間：2時間～2時間30分。

バスでの移動時間（距離）：1時間40分（115 km）。

ディエップでランチ。

.....

ルノワール、ブーダン、ピサロ、エヴァ・ゴンザレスの作品が展示されているディエップ城美術館を見学。

見学時間：1時間～1時間30分。

• ディエップの代替案：エトルタでランチ。

エトルタからヴァランジュヴィル・シュル・メールへ移動。バスでの移動時間（距離）：1時間30分～1時間45分（選択したルートにより77～100 km）。

ヴァランジュヴィル・シュル・メールでの休憩：

海を一望しながら、クロード・モネによって7回も描かれた素晴らしいサン・ヴァレリー教会を訪れます。

ボワ・デ・ムティエを訪れ、19世紀末のもうひとつの芸術運動、アーツ・アンド・クラフツ運動の傑作を鑑賞。所要時間：2時間～2時間30分

ディエップまたはヴァランジュヴィル・シュル・メールからルーアンへ移動。バスでの移動時間（距離）：1時間～1時間10分（65 km）。

ディエップからの列車の旅：TER直通列車に乗り、50分～1時間でルーアン＝リヴ＝ドロワ駅に到着。

ルーアンで夕食・宿泊。

午後

### おすすめ

エトルタを最大限に楽しむには、ピーク時以外、または季節の変わり目などの閑散期に訪れることをお勧めします。

## ルーアンとセーヌ河畔：野外ワークショップ

セーヌ河沿いに位置するルーアンは、印象派の画家たちを魅了しました。ルーアン大聖堂に魅了されたモネは、この大聖堂を何度も描き、有名な大聖堂シリーズを生み出しました。ルーアンのボザール美術館は、パリを除き、フランスで最大の印象派絵画コレクションを所蔵しています。

### 3日目

午前

1 ノルマンディー印象派フェスティバルの一環として、印象派の常設展と特別展が開催されるルーアン美術館を訪れます。

見学時間：1時間30分～2時間。

ルーアンでランチ。

画家たちの足跡をたどるルーアン市内の散策。

所要時間：2時間。

- 2
- 代替案：モネの時代にはすでに高く評価されていたルーアンのパノラマと夕日を一望できる、最もフォトジェニックなスポットのひとつ、コート・サント＝カトリーヌの迂回路
  - 代替案：ルーアンからラ・ブイユまでのセーヌ河クルーズ
  - 代替案：ルーアンからラ・ブイユまでのセーヌ河畔のサイクリング

ルーアンでディナー

3 ナイトショー：ノルマンディー印象派フェスティバルの一環として、ルーアン大聖堂に投影されたボブ・ウィルソン作『光の大聖堂』

所要時間：50分

ルーアン泊

午後



## ノルマンディー印象派フェスティバルの一環としての展覧会

デイヴィッド・ホックニー：  
ノルマンディズム  
ルーアン美術館、  
2024年3月22日～9月22日

ホイッスラー、バタフライ効果  
ルーアン美術館、  
2024年5月24日～7月25日

150  
周年  
1874  
2024

## ノルマンディー、 ルーアンからジヴェルニーへ



### ジヴェルニー：クロード・モネの世界に浸る

ジヴェルニーを訪れると、クロード・モネの最高傑作「睡蓮」、「積みわら」、「ポプラ並木」シリーズを生み出すきっかけとなった感動の核心に迫ることができます。庭を散策すると、睡蓮の池に映る光景、有名な日本の太鼓橋、クロード・モネの家と庭園の色彩が目飛び込んできます。

#### 4日目

午前

① 早朝、クロード・モネの家と庭園を見学。  
見学時間：2時間。

ラ・ミュサルディエールまたはル ジャルダン デ プルームでランチ。

.....

ノルマンディー印象派フェスティバルのパートナーであるジヴェルニー印象派美術館を見学。

見学時間：1時間

2024年9月27日～2025年1月5日：「睡蓮交響曲、平松礼二」

- 代替案：ジヴェルニーのサイクリングツアー。ガイドつきでセーヌ河畔をサイクリングし、ヴェルノン美術館を見学した後、列車でパリに戻ります。散策の所要時間：約2時間30分。

ジヴェルニーからパリへの移動。所要時間（距離）：1時間15分～1時間30分（72 km）。

午後

ノルマンディー のプログラム終了

ノルマンディー印象派フェスティバルの一環としての展覧会

印象派と海  
ジヴェルニー印象派美術館  
2024年3月29日～6月30日

150  
周年  
1874  
2024



お問い合わせ

[traveltrade@chooseparisregion.org](mailto:traveltrade@chooseparisregion.org)



[e.valere@normandie-tourisme.fr](mailto:e.valere@normandie-tourisme.fr)

